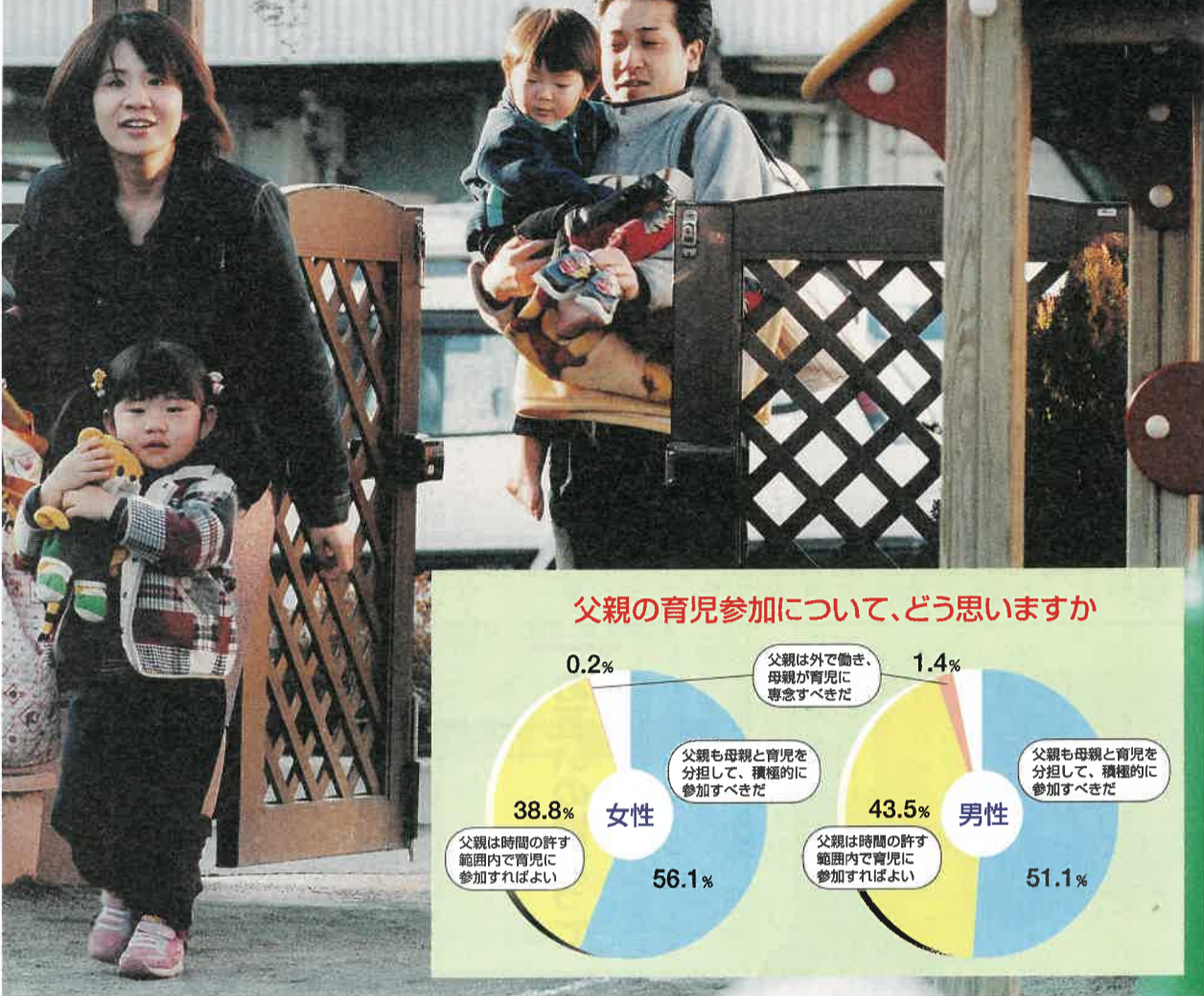
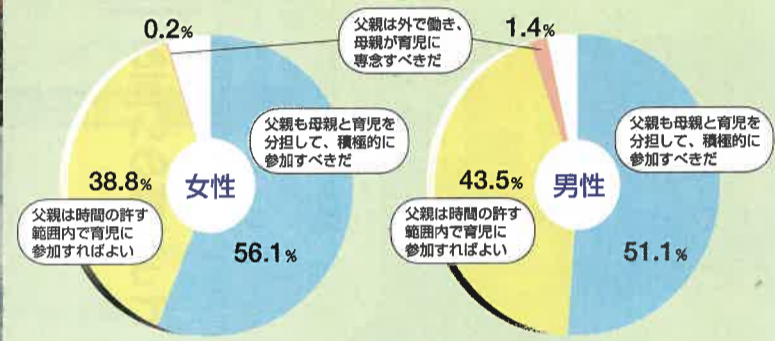


県政特集 父親の育児参加

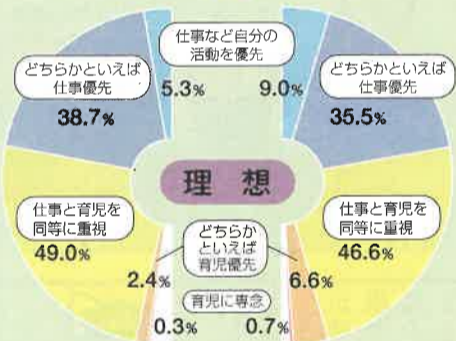


父親の育児参加について、どう思いますか

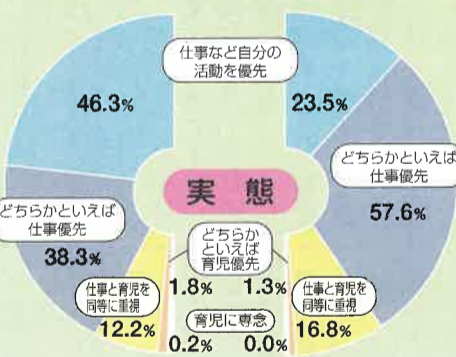


父親の働き方について

問 (女性へ) 配偶者にどのような働き方を希望しますか (男性へ) 子どもが生まれるとしたらどのような働き方をしたいですか



問 (女性へ) 配偶者の働き方に近いものはどれですか (男性へ) 実際にあなたの働き方に近いものはどれですか



**父親の育児参加 半数以上が「積極的に」**

「子育てパートナーシップ調査」は、昨年八月から九月にかけて、県内に住む二十歳から四十歳代の男女を対象に実施しました。調査の内容は、「父親の育児参加と意識や「父親の働き方」など五項目です。

父親が育児に参加することについてどう思いかたずねた項目では、「父親も母親と育児を分担して、積極的に参加すべき」と答えた方が、女性では五・一パーセント、男性では一・四パーセントと、ともに半数を超えました。

**理想は「仕事も育児も」 実態は「仕事優先」が八割**

子どもが生まれたらどのような働き方をしたいか(してほしいか)という理想の姿をたずねたところ、「仕事と育児を同等に重視」と答えた方が最も多く、男女ともに約半数を占めています。

一方、父親の実際の働き方をたずねた項目では、「仕事優先」が男女とも八割を超えており、理想と現実の差が大きく開いています。

県では、今回の調査結果を参考に、男女がともに「子育てしやすい環境づくり」をすすめていきたいと思います。

調査結果 私はこう考えます

**「子育て」は人生を豊かにしてくれる経験 男性も自分の気持ちを大切にしてください**



栃木県男女共同参画審議会委員 大森 昭生さん (共済学園短期国際大学 国際文化学部 部長 男女共同参画学習センター長)

子育て世代では男女とも半数以上が「父親も育児に積極的に参加すべきだ」という意識を持つことが、今回の調査結果からわかります。また、注目したいのは約半数の男性が「仕事と育児を同等に重視したい」と答えている点です。ところが実際の働き方では、八割が「仕事などを優先」となっています。

例えば、男性が育児休業を取らない理由として、「職場に迷惑」「収入が減る」があげられています。男性も「育児にかかわりたい」という思いはあるのに、それを選択できない、「できるわけがない」と思わせる社会状況があるということではないでしょうか。「育児をしたい、でもできない」という理想と現実の差を埋めていくには、事業主の配慮や行政のサポートも必要になってくるでしょう。一人ひとりが自分の働き方や「子育ては母親じゃなきゃ」といった性別役割分担意識を見つめ直していくことも大切でしょう。

私も八カ月の子どもを持つ父親のひとりですが、子育ては人生を豊かにしてくれる、他では得られない経験だと思っています。「子育てにかかわりたい」という気持ちがあるなら、その気持ちに素直になつてほしいです。「男だから」ということで、子育ての喜びが奪われることのない環境づくりが求められているのではないのでしょうか。

◇問合せ 県女性青少年課 TEL 028-623-13074

とちぎ 県民だより

2 2004 月号

編集・発行 栃木県広報課 平成16年2月15日発行

〒320-8501 宇都宮市鳩田1-1-20 TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160 栃木県のホームページ http://www.pref.tochigi.jp/

栃木県の人口 (1月1日現在)

2,012,920人(前月比+112人、前年同月比+1,607人)

◎男999,026人 ◎女1,013,894人 ◎世帯数698,311世帯

栃木県毎月人口推計速報

父親の育児参加 データでみる理想と現実

県では、県民の皆さんの男性の育児への参加に対する意識や、男女の働き方などの実態を把握するため、子育てパートナーシップ調査等を実施しました。その結果がまとまりましたので、ご紹介します。

父親の育児参加促進 シンポジウムのお知らせ

みんなで考えよう しごと!子育て!

- 日時 2月21日(土)午後0時45分～3時45分
- 会場 栃木県教育会館大ホール(宇都宮市)
- 内容
  - ①アトラクション(保育園児によるこども和太鼓、少子化問題優秀作文発表)
  - ②基調講演  
リンボウ先生が語る「男のライフスタイル」  
講師 林望さん(作家)
  - ③シンポジウム「男性ももっと育児参加を！」  
パネリスト 林望さん(作家)  
松田正樹さん(男も育児時間を/連絡会)  
福田昭夫(栃木県知事)  
司会 一瀬友里さん(ニュースキャスター)
- 参加無料、手話通訳あり
- 申込みは事前に電話・FAX・Eメールで
- あて先・問合せ 県女性青少年課  
☎028-623-3074 FAX028-623-3150  
Eメール josei@pref.tochigi.jp

同時開催(隣接会場)

親子で楽しむミニイベント ○午前11時～午後3時45分  
○とちぎ青少年センター・アミックスで開催

ひとくちメモ

「子育てパートナーシップ調査」とともに、県内事業所を対象に育児休業制度の整備状況などをたずねた「事業所調査」「従業員調査」も実施しました。これらの調査結果は、県のホームページでご覧になれます。

みんなで考えよう

# 子育てについて楽しい!

## 我が家の子育てとちぎの子育て

仕事と子育てとの両立が難しい、いつも家で子どもと二人きり、うまくしつけができない、など、子育てに関する悩みはさまざま。ここでは、子育てを支える方々をご紹介します。男女がともに子育てに参加し、いきいきと暮らせる社会、つくりについて、皆さんも考えてみませんか。

### お父さんも一緒に楽しく子育てを学びます

地域子育て支援センターや公民館、児童館などを中心に、子育てについて楽しく学ぶ勉強会が各地で開催されています。宇都宮市家庭教育オピニオンリーダー会が講師をつとめる「三歳児と親のふれあいスクール」もそのひとつ。親子でリズム体操をしたり、家庭の用品を利用した工作をしたりしています。このスクールでは、父親の子育て講座もあり、お父さんも一緒に学びながら楽しんでいきます。

安心感を覚えていきます。そうして親子関係を築くことができるんですね」と話します。実際に参加された父親からは「こういう風になると、子どもは喜ぶんだとわかりました」という感想が多いとのこと。母親からも「父親がスクールで学んだことを家で実践してくれる」と喜ばれているようです。

鶴見さんは「子どもは三歳頃から社会のルールを身につけていきますから、社会性を持つた多くの大人とふれあうことが大切です。子どもは親だけでなく、地域が「社会の子」として育むもの。みんなで育児を支え合い健やかな子どもを育てましょう」と呼びかけます。



会長の鶴見さん「ぜひスクールに参加して、育児の楽しさを実感してください」



ふれあいスクールのひとコマ。お父さんも一緒に「電車ごっこ」

### お互いの協力って 子育てにかかせないもの

高根沢町にお住まいの石井さんご家族を訪問しました。石井さんは共働きで、昼間は二人のお子さんを近くの保育園に預けています。育児奮闘中のお二人に、子育てについての率直な思いをうかがいました。



石井さんご家族。右が優希ちゃん(4歳)左が亜希ちゃん(1歳)



### お父さんの声

保育園の送り迎えや家事などを夫婦で分担しています。子育てといっても、子どもが小さいうちは見守ってあげることが多かったですね。少し大きくなったら、毎日わずかの時間でも絵本を読んであげたり、保育園での友達との出来事を聞いたり、子どもとの会話を大切にしています。本当にちょっとしたことですが、意識して子育てに参加しています。

### お母さんの声

仕事をして疲れて帰ったときは、どうしてもイライラしたりすることがあります。でも、いつも夫が率先して子どもをみてくれるので助かっています。また、子どものことを良く理解しているのも、ちょっと不安になったときでも、相談して悩みを共有することができるといいですね。「今日はトイレが上手にできたよ」「ちよっと風邪気味かなあ」といったことを、毎日お互いに報告しあっていますので、夫婦の会話も多々あります。

## カラダにとちぎ

地産地消 地元の恵みを地元で食べよう!

### 今月のおいしい食材 牛肉

栃木産の和牛の中で最高の肉質のものに許されるブランドが「とちぎ和牛」。血統の確かな黒毛和種の子牛を、清潔な環境の中で、指定生産農家が大切に育てあげます。和牛のとろける旨みをぜひ味わってください。

### とちぎの牛肉を使って 重ねステーキ

〈材料〉(2人分)  
牛肩ロース薄切り肉250g、ホールトマト1缶、パジル10枚、にんにく2かけ、サラダ油大さじ1、オリーブ油大さじ1/2、酒大さじ2、オレガノ小さじ1/2、塩・こしょう適宜

〈作り方〉  
①にんにくはみじん切り。肉3枚を重ねて食べやすい大きさに切り、上から押さえてなじませる。  
②フライパンにサラダ油をひき、肉を入れて塩・こしょうしながらしっかり焼く。  
③焼き上がった肉を取り出し、フライパンにオリーブ油とにんにくを入れて弱火で炒め、酒、ホールトマト、オレガノを加え、トマトをつぶしながら煮る。  
④少しとろみがついたら塩・こしょうで味をととのえ、最後にパジルを加えてひと煮立ちさせる。  
⑤お皿に肉を盛ったら④のソースをかけ出来上がり! お好みでゆでたジャガイモを添えて。

一口メモ  
とちぎ農産物マーケティング協会では、おいしくて安心な「とちぎの食材」を扱うお店を認定しています。種類はとちぎ和牛・コシヒカリ・そば・うどんの4つ。詳しいお店情報は同協会ホームページ(<http://www.tochigipower.com>)からご覧ください ☎028-626-2150

目印はとちぎ認定

## 県政トピックス

### Topics 1 五十里バイパスが開通しました

一般国道121号五十里バイパスが完成し、一月十五日、開通式が行われました。この道路の完成により、道幅が狭く急カーブや落石・土砂崩れなど危険個所の多かったこの区間を冬でも安全に走行することができそうです。

### Topics 2 NPOコミュニティビジネス講座を開催

地域の課題を解決するため、地域資源を活用して取り組む事業(コミュニティビジネス)が最近注目されています。一月二十二日、NPOコミュニティビジネス講座がとちぎボランティアNPOセンター「ぼ・ぼ・ら」で開催されました。講座では実践している方を講師に招き、成功のポイントをうかがいました。

### Topics 3 栃木県緊急経済活性化県民会議を設置

一月二十七日、「栃木県緊急経済活性化県民会議」が県公館で開催されました。これは、足利銀行の一時国有化で、県内経済や雇用に大きな影響が出ないよう対策を講じるために設置され、県内の経済・産業団体、金融機関等が構成員となっています。今後、経済活性化のための取り組みについての情報交換や、国に対する要望等をおこなっていきます。

知事は「各団体が一体となり、統一した運動を展開したい」とあいさつ





ウメ(バラ科)

ウメの香りはすがすがしく、高貴な雰囲気にあたりを満たしてくれま...

ウォッチングポイント

県内各所に梅園があります。足利市・佐野市・市貝町にあるものなどは規模も大きく見応えがあります。



県民の森「森の集い」

冬の樹木観察会
県民の森で冬芽や木肌などを観察してみよう



3/6(土)午前9時30分～
対象 親子で参加できる方
参加無料 定員 先着20名

日光自然博物館の観察会

冬の森ハイキング
スノーシューで冬の奥日光を遊びつくそう
3/7(日) 定員 30名

参加費(スノーシューレンタル料込み) 大人1,000円
申込締切 2/24(火)必着

芳賀青年の家の催し

雨巻山ハイキング
御嶽山・雨巻山・三登谷山の3つの山を縦走しよう
3/14(日)午前9時～午後3時

とちぎ花センターの催し

洋らん展 3/31(水)まで
色鮮やかな洋らんの華やいだ雰囲気をお楽しみください
大温室入館料 大人420円、子ども210円

1月号「クロスワードクイズ」の答えは、

ななくさ

でした。応募総数1,783通のうち、正解は1,781通でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

文化情報 子ども総合科学館

宇都宮市西川田町567
●星をみる会 2/21(土)午後7時～
●パラエティサイエンス 2/28(土)・29(日)午前10時30分

文化情報 県立美術館

宇都宮市桜4-2-7
●ディスタンス-栃木県出身作家の現在- 3/21(日)まで

文化情報 県立博物館

宇都宮市睦町2-2
●「下野の街道と城下町」関東の文人画など4つのテーマ展を開催中

文化情報 県総合文化センター

宇都宮市本町1-8
●小劇場演劇シリーズNo.2「掃除屋」 2/28(土)午後6時30分開演

栃木県のお知らせ

身体障害者用駐車場 身体障害者用トイレ

募集・催し

クリーン・グリーンロードin栃木&宮環クリーンプロジェクト参加者募集
●グルッと1周!宮環クリーン大作戦 3月14日(日)午前9時～午後3時

栃木こころの絵画・書道展
2月18日(水)午後1時～6時・2月19日(木)午前10時～午後5時

花の祭典へでかけませんか! とちぎ花フェスタ2004 inもわか
2月20日(金)・21日(土)・22日(日)
午前9時30分～午後4時30分(22日は4時まで)

農業試験場栃木分場公開デー
3月6日(土)午前9時～午後3時

講座・案内

NPO・ボランティア理解促進講座
●NPO・ボランティアがひらく新しい社会 2月28日(土)午後1時～4時30分

レツトライ 確定申告!
国税庁ホームページ(http://www.nta.go.jp)で所得税の確定申告書を作成できます

information とちぎテレビ 県の広報番組

クローズアップとちぎ
2月15日 父親の育児参加
2月22日 とちぎの地産地消

みかも山公園 早春の花まつり
健康ウォーキング 参加無料・事前申込み
3/21(日)親子で楽しむハイキング

応募はこの用紙で ※また、電子メール・FAXでも応募いただけます

あなたの声を県政に! 県政モニターを募集中

今年4月から活動いただくモニター100名を募集します

県政モニター制度とは...

●県民の皆さんから県政に関するご意見・ご提案を継続的に聴き、県政経営に役立てる制度です

モニターの方には...

●県の施策についてのアンケート調査に協力いただくほか、県政への意見・提案を随時お寄せいただけます

モニターになるには...

●応募用紙の①～⑦の事項を記入の上、ご応募ください

料金受取人払

宇都宮中央局 承認 512

差出有効期間 平成16年3月31日まで

3 2 0 8 7 9 0 0 0 1

栃木県企画部広報課 県政モニター募集係 行
宇都宮市埴田二丁目一番二〇号

切手をはらずに お出しください